

# YMCA 大阪青年

## 12

2023年12月1日発行  
1916年6月1日創刊  
発行/小川 健一郎  
編集/大阪 YMCA 広報室  
〒550-0001  
大阪市西区土佐堀1-5-6  
Tel 06-6441-0894  
Fax 06-6445-0297  
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCAとさぼり保育園のクリスマス会



## 「光は暗闇の中で輝いている。」

(ヨハネによる福音書1章5節)

今年も残り数日と、指折り数えられるようになってきて、学生も大人もなんだか忙しいこの季節。世間は阪神とオリックスのダブル優勝に沸き、ハロウィンのお祭りムードにワクワクし、それが終わればクリスマス、いやいやすでにおせち料理の予約も始まっている。日本ではすっかり過ぎ行くイベントの1つとなったこのクリスマスに、しかしここは少し立ち止まって、その意味をじっくりと味わってみてほしい。

クリスマスは世界最大の宗教であるキリスト教の神、イエス・キリストがこの世にお生まれになったことを記念する日。そう言えば聞こえはいいが、それは意外にもひっそりと、慌ただしく過ぎていくこの「日常」の1コマとして起こったのだから。

イエスの父・ヨセフと母・マリアはどこにでもいるような、普通の若いカップルだった。しかし唐突にマリアがイエスを身籠ったと天使に告げられ、2人はどれほど不安だったろうか。

国王が全ての民に「住民登録をせよ」と出した命令に、若い2人は流されるように従い、慌ただしく旅をする。多くの人々が追い立てられるように出かけていき、2人が宿を取ろうにも部屋はなく、誰も身重のマリアに自分の場所を譲ってはやらなかった。皆、自分の事で精いっぱいだった。イエスはそんな世間の喧騒の中、ひっそりと馬小屋の飼葉桶の中にお生まれになる。イエス・キリスト、救い主のお誕生。そのめでたいニュースは、誰の目にも止まらなかった。ただ、野宿をしていた羊飼いの、当時の社会で差別されていた外国人の博士たちだけが、イエスの誕生を暗く冷たい馬小屋で祝った。

私たちはクリスマスを「光」の行事だと受け止めている。「光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。(中略)その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。(ヨハネによる福音書1章5節・9節)」。イエス・キリストは、人間を照らす光としてこの世界に來られた。人々を照らし、救いへと

導くために。しかしその光は、美しく煌びやかなイルミネーションではなく、強烈に照り付けるスポットライトでもなく、吹けば消えてしまうロウソクのような、弱く小さく、しかし温かい光であった。私たちの日常は慌ただしく、社会の流れに簡単に左右され、時に誰かを気遣う余裕もなく、クリスマスなんて過ぎ行くイベントの1つに過ぎないかもしれない。しかしクリスマスの喜びは、そんな疲れ切ったあなたにこそ向けられている。神の愛は、暗闇の中でこそ輝く光なのだ。



日本キリスト教団  
うまみろうどう  
馬見労務教会 牧師

大阪YMCA国際専門学校  
表現・コミュニケーション学科  
講師

いづか ともき  
飯塚 共生

### ■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

●未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。

●生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。

●世界の人のびとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み、平和で公正な世界をめざします。



## ユース事業部(公益財団法人)

### ユースボランティアリーダーとして大切にしたいこと

南YMCA ユースボランティアリーダー <sup>かわかみ ももな</sup> **河上 百菜**  
(おもちリーダー)

私がユースボランティアリーダー(以下、リーダー)として活動する中で、一番大切にしていることは「楽しむ心」を持つことです。

主に活動している野外活動では、幼児から高校生のメンバーと一緒に山や川など様々なフィールドに行きます。そこでの子どもたちは、それぞれ違った目線や感覚で自然を感じ取って活動しています。同様に、得意なことでも苦手なことでもそれぞれ異なります。その中で、リーダーが一番に活動を楽しみ、その想いを子どもたちに共有することで、子どもたちの「難しそう」「やりたくない」というマイナスな気持ちが、「できるかも」「一緒にやってみよう」とプラスの気持ちに変化するのではないかと考えています。

私がそのように考えるようになったきっかけは、先輩リーダーからの一言でした。私がリーダーを始めて間もない頃、積極的に子どもたちに関わっていくことができず、悩んでいた時に「リーダーが楽しんでいようと、子どもたちも楽しくなるよ!」と声をかけてくれました。その後、一度自分から楽しんで活動してみると、子どもたちの楽しそうな笑顔が増えたような気がしたのです。

これが、私自身がリーダーとして何を大切に活動しているかが決まった瞬間でした。リーダーの仲間やメンバーがいなければ、得ることができなかつた気がしたのだと思います。これからの活動も、私は常に「楽しむ心」を大切に、仲間やメンバーと繋がっていきたくです。



### ユースリーダーの日の集い

日時: 2023年12月23日(土)  
一部【礼拝】18:30~19:00  
二部【研修会】19:00~20:30

会場: 大阪YMCA 会館 2階 ホール(大阪市西区土佐堀1-5-6)

全大阪のユースボランティアリーダーが一同に集い、「生命」と「安全」の大切さを確認し、コミュニケーションや互いに尊重し合うことの重要性を考える機会として毎年行われています。第一部ではユースリーダーの活動の安全と、リーダーの成長を願って礼拝の時を持ちます。

第二部では、ユースリーダーの実行委員が主体となって準備を進め、共に学び、分かち合い、交流する機会を設けます。

## ユース事業部(学校法人)

### YMCAとホテル業界の強い絆が育む「ホテル実習」

大阪YMCA国際専門学校 <sup>さだずみ あやか</sup> **貞住 綾香** **ビジネス専門課程** **スタッフ**

ビジネス専門課程の学科の一つである国際ホテル学科では、文部科学大臣認定の「職業実践専門課程」(※)として「ホテル実習」に力を入れています。夏期・冬期・春期の長期休暇期間中、国際ホテル学科の学生たちは、日本各地のシティホテル・リゾートホテル・旅館などで実習を行います。

実習生の胸元には自分の名前とともに「研修生」「実習生」「Trainee」などの名札がつけますが、自分がお客様にできることは何かを真剣に考え、一生懸命業務に励み、笑顔で接する彼らの真摯な姿は、受け入れたホテルのスタッフにも大きな影響を与え、ホテルとYMCAがWin-Winの関係を保つことに繋がっています。大阪YMCAにホテルコースができてから31年、その間に積み重ねてきたYMCAとホテル業界との強い絆のおかげで、コロナ禍においても「ホテル実習」は途切れることなく続き、学生の大切な学びの機会を得ることができました。

学生たちの実習報告ノートには「裏表なく敬意を払って思いやるサー

ビスを心がけた」「スタッフ同士のチームワークと仲間を信頼することが大切だと学んだ」など、職場経験を経なければわからない、大切な学びの数々が並びます。また、実習後に学内で行われる実習報告会では、実習先での学びや経験を全ホテルコース生の前で発表します。実習で学び成長する姿は、発表を通じて先輩から後輩へと受け継がれていきます。こうして学生たちは、実習を通じて見つけた自分のこれからの課題に向き合い、YMCAでさらに学びを深めていきます。

この冬も、国際ホテル学科の学生たちは、元気に各地のホテルへ赴任していきます。実習生として、YMCAの学生を受け入れてくれるホテル業界の皆様へ感謝の気持ちを忘れず、各地で笑顔の花を咲かせてくれることでしょう。

※職業実践専門課程

専門課程のうち、企業等と密接に連携して、最新の実務知識等を身につけられる実践的な職業教育に取り組む学科を、文部科学大臣が認定するものです。これにより、在学中から企業等と一体となった実践的かつ専門的な教育を受けることができます。



## 社会福祉事業部

### 保育園の日常 ~子どもたちの未来を願い、私たちが大切にしていること~

YMCAとさぼり保育園 <sup>やまうち じゅんこ</sup> **副園長 山内 淳子**

毎朝、子どもたちの賑やかな声で始まる保育園。時には大きな笑い声で、時には大きな泣き声で、精一杯生きていることを伝えてくれています。

保育園では「子どもの心に寄り添い、丁寧に関わる保育」を信念に、子どもたちの心と命を何よりも大切に、ありのままの姿を受けとめ、その時々の子どもの思いに真っ直ぐに向き合い、子どもたちの未来を願いながら、一つひとつの言葉、仕草、ふるまいを子どもたちに届けています。

自分は愛されている、必要とされていると子どもたちが感じられるような環境や人との出会いは、人生を左右すると言っても過言ではありません。保育者は、そのことを心に留め、子どもたちの大切な人生の時間に寄り添っています。

園での子どもたちは、遊びや生活を通してさまざまなことに出会い、学びを重ねています。身の回りのことを自分でできたという喜び、お友達と一緒に遊んだ経験、その日常のひとこまが育ちにつながっています。これからもその日常を大切に、安心して過ごせる場所を守り、子どもたち、保護者の方々とともに歩みを進めていきたいと思っています。

#### 保護者の声 ~保育園の印象~

クラス以外の先生でも子どもの名前をしっかり覚えてくださり、一人ひとりのペースで寄り添い、声を掛けてくださる姿がとても印象的です。その優しさに、親以外の大人から愛される喜びを日々感じています。また、給食やおやつは安心して美味しいのはもちろん、食べることでココロもカラダも大きくなることを日常の経験から学んでいることに嬉しく思います。



## 大阪YMCAクリスマス献金 ご協力をお願い

大阪YMCAでは、クリスマスを迎えるこの時期に毎年クリスマス献金活動をおこなっています。皆さまからお寄せいただいたクリスマス献金は、大阪YMCAの各事業所をはじめ日本YMCA同盟や世界中の関係YMCAと協力し、ボランティアと共に主体的に企画・実施・支援するボランティア活動やプログラムのために大切に用いさせていただきます。

### 皆さまからのクリスマス献金

地域課題解決プログラム、その他各個別支援金

国際協力募金、日本YMCA同盟

大阪YMCAが実施する支援プロジェクト

アジア・太平洋YMCA同盟、世界YMCA同盟

(毎年度審査により実施)

### 支援プロジェクト紹介

#### 子育てサポート「にこにこおやひろば」

堺市立青少年センター <sup>てらだ ゆりか</sup> **スタッフ 寺田 友理加**

堺市立青少年センターでは、親子のふれあいや子育て中の親同士の交流の場として「にこにこおやひろば」を実施しています。室内でもおちゃや遊具で自由に遊び、保育士と一緒に季節の制作をしたり、体を動かしたり、時には育児相談をしたりと保護者の気持ちに寄り添いながら、日々子どもの成長を見守っています。

また新しい発見(みつける)や出会い(つながる)の機会になれば、「ふれあいヨガ」「うんどうひろば」「絵本の読み聞かせ」「おしゃべりサロン」「子育てセミナー」を定期的なイベントとして開催しています。参加された方からは「保育士さんがいてくれることで、その場にいる他のお母さんとの関わりが作ってくれるので、いつでも参加しやすい」との声がありました。

“安心してできる場所”を目指して、これからも一人ひとりに寄り添いながら活動していきたいです。



にこにこおやひろばのクラス終わりの時間の手遊び、ふれあい遊びをしている様子



# 第28回 大阪YMCAインターナショナル・チャリティーラン2023

10月8日(日)、花博記念公園鶴見緑地特設コースにて、第28回大阪YMCAインターナショナル・チャリティーラン2023を開催しました。

たすきリレー、グループラン計18チーム、ファミリー・キッズラン、チャリティーウォーク計32チームの参加がありました。また皆様のご協力により、1,000,725円(11月15日現在)の支援金を集めることができました。

ご支援、ご協力いただきました企業、各種団体、ワイズメンズクラブ、スタッフ、ボランティアをはじめ、関わっていただいた全ての方に感謝申し上げます。



### たすきリレー表彰

- 1位 土佐堀リーダーズチーム
- 2位 北YMCAチーム
- 3位 MC KANSAI DREAMS チーム

### コスチューム賞

みなみ新喜劇チーム、みなみ新喜劇IIチーム



### 三菱商事 DREAM AS ONE. 賞

エンジェルスイミングチーム



チャリティーウォークに参加された視覚障害者就労相談人材バンクチームとNPO法人ハイキングクラブかざぐるまチームの皆様

### チャリティーランが支援する 2023年度 大阪YMCA実施 障がい児・者支援プログラム

- ◎ 知的障がい児水泳プログラム (エンジェルスイミング)
- ◎ 発達相談窓口・障がい者作品展

## 2024年度年間聖句・年間讃美歌 公募のご案内

大阪YMCAでは、2024年度年間聖句・讃美歌を下記の通り公募いたします。年間聖句・讃美歌は、大阪YMCAの働きがイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に根差したものと、また、一人ひとりに励ましと諭し、そして希望が与えられることを願って定められ、様々な機会に唱えられます。親しみを持って口ずさむことのできるものであることを願っています。

皆様からの応募を心よりお待ちしております。

大阪YMCA ミッション委員会

**公募内容** YMCAに集う方々に希望を与え、親しみを持つことができる年間聖句・年間讃美歌

**公募期間** 2023年12月1日(金)～2024年1月5日(金)

**応募締切** 2024年1月5日(金)

**応募方法** 下記のQRコードを読み込んで、必要事項を記入の上ご応募ください。大阪YMCAのHPから応募用紙をダウンロードし、メールまたはFAXで応募いただくことも可能です。

【HPアドレス】 <http://www.osakaymca.or.jp/>

【応募先】 大阪YMCA本部事務局(担当：船戸)

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6

TEL：06-6441-0894 FAX：06-6445-0297

E-mail：info@osakaymca.org



## インフォメーション

### 第356回早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話しいただき、人生の歩みを分かち合う恵みの時としています。祈祷会の後、朝食会を予定しています。

日時：2023年12月15日(金)7:30～8:30

証し：小川 健一郎さん(大阪YMCA 総主事)

場所：大阪YMCA会館 10階 チャペル(大阪市西区土佐堀1-5-6)

参加費：300円

※中止の場合は大阪YMCAホームページ「NEWS 新着情報」でお知らせいたします。



【お問い合わせ】

大阪YMCA本部事務局

TEL：06-6441-0894

E-mail：info@osakaymca.org

## 会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2023年10月度報告・敬称略

### 【新規会員】

吉村 明莉

北澤 圭太郎

公原 恵理子

杉原 育夫

瀧中 慎介

竹内 靖子

武田 龍一

中川 善博

浜野 昌保

何 早林

山崎 憲

吉村 周平

### 【継続賛助会員】

宗教法人大阪クリスチャンセンター

関西キリンビレッジサービス株式会社

一般社団法人

The Honolulu Academy of Medicine

レックス工業株式会社

大阪YMCA  
ホームページ



ボランティア  
スクエア

